

「設備士試験問題解答例集」令和元年度～令和5年度版 正誤表

| 頁・行                   | 訂正箇所                              | 誤  | 正   |
|-----------------------|-----------------------------------|--|---|
| 9 頁<br>下から<br>8 行目    | 令和元年<br>空調部門・問 I (12) の記載         | (a) 吹出し動力 $P_{V2}$ (Pa)  | (a) 吹出し動圧 $P_{V2}$ (Pa)   |
| 18 頁<br>上から<br>1 行目   | 令和元年<br>空調部門・問 I (10) の解説         | (a) 油脂分などを 90%以上分離<br>除去できるものとする。  | (a) 油脂分などを 75%以上分離<br>除去できるものとする。   |
| 29 頁<br>上から<br>14 行目  | 令和元年<br>空調部門・問 II (13)<br>(b) の記述 | (b) シックハウス対策の換気設備の計画においては、化学物質が不使用時間帯にも発生するため、大風量モードと常時換気モードを切り替えて運転でき等の配慮を行うことが望ましい。        | (b) シックハウス対策の換気設備の計画においては、化学物質が不使用時間帯にも発生するため、大風量モードと常時換気モードを切り替えて運転できる等の配慮を行なうことが望ましい。                   |
| 60 頁<br>上から<br>4 行目   | 令和元年<br>衛生部門・問 I (15)<br>(e) の記述  | (e) 医療ガス設備の警報装置は、医療ガスの補充や装置の作動状況などを関係者に通報する装置であり、安全管理以上、医療ガス設備には不可欠なもので、残量警報や装置の異常警報などを表示する。 | (e) 医療ガス設備の警報装置は、医療ガスの補充や装置の作動状況などを関係者に通報する装置であり、安全管理 <del>以</del> 上、医療ガス設備には不可欠なもので、残量警報や装置の異常警報などを表示する。 |
| 140 頁<br>上から<br>16 行目 | 令和 2 年<br>空調部門・問 II (3) の解説       | (3) (ハ)<br>(c) 「湿り空気」の比エンタルピーは、「乾き空気」1kg のエンタルピーと<br>xkg の水蒸気の比エンタルピーを合計したもの。                | (3) (ホ)<br>(e) ある温度で、もうそれ以上は水蒸気として水分を含みえない状態の空気は飽和湿り空気。   |
| 140 頁<br>下から<br>13 行目 | 令和 2 年<br>空調部門・問 II (5) の解説       | (5) (ニ)<br>(b) 放射冷房空調・・・<br>(e) 専用室内に入る・・・   | (5) (ホ)<br>(b) 放射冷房空調・・・<br>(d) 専用室内に入る・・・  |

|                       |                              |   |   |
|-----------------------|------------------------------|---|---|
| 142 頁<br>上から<br>13 行目 | 令和 2 年<br>空調部門・問 II (15) の解説 | (15) (ホ)<br>(c) 排煙垂れ壁は天井面から<br>50cm 突出する。   | (15) (ホ)<br>(c) 天井チャンバ方式で、防煙<br>区画部分に設置する垂れ壁は、天<br>井面から下方に 25cm 以上突出さ<br>せる。                                |
| 198 頁<br>下から<br>11 行目 | 令和 3 年<br>衛生部門・問 III (6) の解説 | (6) (ロ)<br>(a) 運用段階<br>(d) 地表面の凹凸が小さくな<br>り、地表面の熱容量が小さくなる<br>こと。  | (6) (ロ)<br>(a) 運用段階<br>(d) 地表面の凹凸が大きくな<br>り、地表面の熱容量が大きくなる<br>こと。  |
| 214 頁<br>上から<br>10 行目 | 令和 3 年<br>空調部門・問 I (10) の解答例 | (10) (ホ)<br>(b) 初期圧力損失の・・・  | (10) (ホ)<br>(c) 初期圧力損失の・・・  |
| 232 頁<br>上から<br>9 行目  | 令和 3 年<br>空調部門・問 II (2) の解答例 | よって、通貨熱量は、(20-1) °C<br>$\times 3.11 = 59.09 [W/m^2]$  | よって、通貨熱量は、(20-1) °C<br>$\times 3.11 = 59.08 [W/m^2]$<br>※以下 59.08 を 59.09 と読み替え<br>てください。                   |
| 261 頁<br>上から<br>4 行目  | 令和 3 年<br>衛生部門・問 I (7) の解答例  | 大便器 8 個 $\times 10 = 80$ 負荷単位<br>洗面器 11 個 $\times 2 = 22$ 負荷単位<br>流し 1 個 $\times 3 = 3$ 負荷単位<br>合計 105 負荷単位 | 大便器 8 個 $\times 10 = 80$ 負荷単位<br>洗面器 10 個 $\times 2 = 20$ 負荷単位<br>流し 1 個 $\times 3 = 3$ 負荷単位<br>合計 103 負荷単位 |
| 402 頁<br>下から<br>4 行目  | 令和 5 年<br>空調部門・問 I (8) の解答例  | ⑩～③までの配管圧力損失残と…   | ⑩～①までの配管圧力損失残と…   |

令和 7 年 11 月 5 日時点